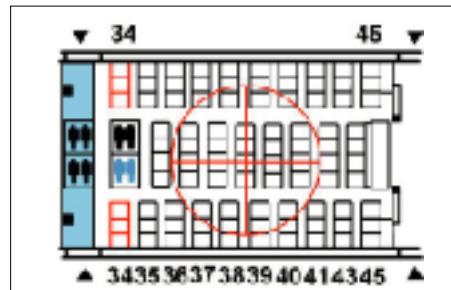




## 新型インフルエンザ対策で注目される「光触媒活用」

インフルエンザウイルスの感染経路として最も防御の難しいのが「空気感染」です。不特定多数が集まり密閉される場所を避けるということで、航空機・列車を使う出張や旅行が延期されたり、セミナーなどが中止になったことは記憶に新しいところです。航空機内で感染の疑われる人が発現した時には、その前後2列の乗客が濃厚感染の恐れがあるとして隔離が実施されました。エコノミークラスでその距離は前後各約2メートル。不特定ではないものの多くの人が集まり密閉される場所は企業内にもあります。オフィスはもちろん会議室・休憩室や食堂などの空気環境の滅菌やウイルスの不活性化が望まれるところです。SARSウイルス感染の発

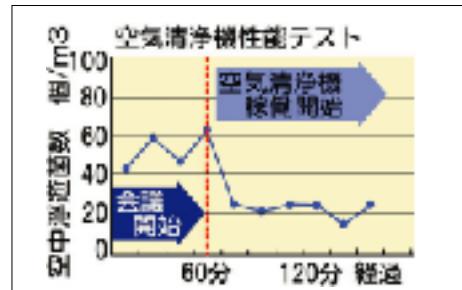
症当時、光触媒を用いた不活性化実験での有効性がいくつも発表されました。今北海道新千歳空港でNEDOによる実証実験が始まろうとしています。滅菌と不活性化の相関性はここでも立証されるのかが注目されます。



前後だけではちょっと足らない気もしますが…



当社が2005年から導入している電気集塵+オゾン+紫外線光触媒滅菌



教えて!  
カワセミ先生



### 液体でも固体でもガス体でも使われる ppmってどういう単位なの?

ppmとはParts per millionの略称で、100万分の1っていうことなんだ。だから、濃度に限らず100万分の1って事は、お金に例えると100万円→1円、距離なら10km→1cm、重さなら1t→1gとなるんだ。含有量の濃度では1mg/kgを100万分の1の意味で1ppmと表現するよね。でも、mg/Lはppmと言い換えちゃいけないんだ。なぜだかわかるかな?

### ここに技あり! のび~る柄杓(ひしゃく)

採水に欠かせない柄杓。長いので分析室や車内で場所を取り、困っていました。そこで、当社からメーカーに三脚の様に軽くて伸びる柄杓を提案。もちろん強度は今まで通りです。メーカー側でも今では特注ではなく、定番商品化されました。落下防止ワイヤーを柄杓に取り付け、万全な体制で採水に臨んでいます。御興味がありましたら、柄杓と

落下防止ワイヤーのセットでお客様もいかがでしょうか?

(通常時65cm→170cmに伸びます。)



### 名古 将教 (松阪分析センター)

毎年台風時期になると、サーファー達が波の高い危険な海に出てニュースになっていますが、恥ずかしながら私もその一人です。いつも志摩の甲府の浜までサーフィンに行くのですが、台風の後が一番波がいい。普段より波が高いので楽しいのですが、バランスを崩して海に落ちると悲惨…目、鼻、口、耳すべてに海水が入ってもはや拷問!ある意味生きていることを実感できる瞬間もあります。しかしニュースには出ないように気をつけなければ…。



### 編集後記

営業部員5人のチームではじめて3か月、ようやく創刊号を発行することができました。月に一度、他にない新鮮な環境の話題や好奇心を刺激するネタを皆様にお届けしていきます。皆様からの技ありネタや質問も募集していますので、どうぞよろしくお願いします。(たくさん)

